の表別の自動性のようで来る の表別では、 の表別では、 の表別では、 の表別では、 の表別では、 の表別では、 の表別では、 の表別では、 のまって来る。 のまって来る。 のまって来る。 のまって来る。 のまって来る。 のまって来る。 のまって来る。 のまって来る。 のまって来る。

自分等老人達の

出る幕では無い

若槻氏自邸で語る

に を観察さなり優内幹事長、店 を観察さなり優内幹事長、店 を観察さなり優内幹事長、店 の時点によ

山本男ご會見

看見が得けれる事こなる城様であったもので近く長老會師を開き版 で打開策が驚ぜらるべく然も他石 である。よって若概能問の際京こな

きは概る法目されてある。 では、この際同氏を中心さする政局の影響によるで行くであらうが、若郷氏は をは、この際同氏を中心さする政局の影響によるで行くであらうが、若郷氏は 『東京八日餐』民政黨の櫻内幹事 若槻氏邸訪問

藤内称政称大官も本訪會談の上十時間 大きした、大いで加藤崎一、山桝森町以上同邸を訪問し十時には際

分も決してその結果についっ 速かならもむるものださうで あるがこの種の再手術は回り で変われるものださうで

興黨兩長老會見か

局面の打開策に關し

信西」一幕ミシュミットボンの「 文相招待會

延長内閣を組織

今朝若殿顧問を訪 間を力説し今日内閣が機能 齋藤内務次官若槻氏に力說 た、よって警察内務次館は伝達に外する必要があるさ答へる處あに、よって警察があるさ答へる處あるな答へる處あ

更生を同

でないから政権が政友會に行く事 一様では、依つて速かに後継続を定め内閣議が職を決行し大命。 野下を待ち更生の途を職るべきで あるさ述べ暗に多繁繁ない。 職未を報

静觀主義で



たば日文間の不鮮事件頻發する 言する、速かに日本軍徹退せず 言する、速かに日本軍徹退せず では政府を代表して日本軍の禁

を設さして無常な佐種、それ等分 を設さして無常な佐種、それ等分 を設さして無常な佐種、それ等分

今後南京政府に移す

重大時局に善處

黨員の輕擧を戒しめ

転も日本軍はモ

で現狀維持の下に刻下

東市合計及北平 で言ひ捨て、会見を終り交渉は全 軍に重大なる侮辱な奥へたもので で重し重大なる侮辱な奥へたもので で重しまれる侮辱な奥へたもので で変渉は南京に移されるはず を 書通文官試験 関東顧の 普通文官試験は五月十一日から開 普通文官試験は五月十一日から開 を受験志望の男女は至急書式の顧

滿鐵五年度決算

重大時局に處せんと期してゐる

港灣調查會

首相更迭を主張

安達内相と意見交換

が七日午後奥震の山道、中野

四分科委員會を設け 數字的調査を依賴

科委員會を作り、本會委員外より

長時間の會談に

疲勞の色見えず

首相の經過益々時

を辿り七日午後江木

を想に継いたが、その「信中の」中

健がほしいさ思ひける故 東京の銀座の街をうろつきて金

かカフエーにも入れり汽車を待 ぎの行きして

0 ◆…十四年版に発しくせんだ熊本 たがれて をがれてまいせも朝鷺の壁も 十年をば暮らせも熊本久方に訪 それから下闘

◆…初採ならかも男の子得たりさ でかられんごて父を待つらん あられんごて父を待つらん かられんごて父を待つらん 0 度や「奥さん」には絶跡砂密」 とも出合の得ざりとステッキガほろよひである夜銀プラしてみ んが男兄を事げた古歌を得時連の途神戸の宿に長女淑

貯金なさればいゝのに。

るもので観られてゐる

本月中に書類作成

を大きでには懸定よりも可がり手間取った。 本でには懸定よる機様であるが五年度 一部では、設定とよりも可が必要ではあり配った。 までには懸定よりも可が必要ではあり配った。 までには懸定よりも可が必要ではあり配った。 までには懸定よりも可が必要ではあり配った。 までには懸定よりも可が必要です。

でやない」さ、誰れも老人扱ひに ない。
なの若椒さん「老人の出る歌 をいるを、如解京で、「「の出る歌 はしてかりません。

日本の郵便貯金二十四億を突破した。示学の政府に貯金するなん するないッ。いや汽車だった。 強緩が運動を下げたら、支那機

張學良氏月 副司令部設置後 が一ケ年の奮 は十日位滯在し 仙子』

宜の雑法を講究中である

會吏員視察

な態度に太く感激し、感謝の辭を皆せてゐる《奉天電話)とて同會語に出席すべく。既にその留南京政府に通達しむて同會語に出席すべく。既にその留南京政府に通達しな望もあり、北平滯在は十一位にて切り上げ、異剱城氏の問題學良氏は本月末廿五六日頃副司部設立のため北平に赴 來月國 達した、南京政府は張拳良氏の此のフランクリーに赴くことに決定した、商南京群介代氏よりの懸 民會議に出席

では一の登表によるで整温三十六度 地方、脚擦八十八、呼吸十五で博 が大く、脚擦八十八、呼吸十五で博 が大く、脚擦八十八、呼吸十五で博 が大く、脚擦八十八、呼吸十五で博 が大く、脚擦八十八、呼吸十五で博

繼氏の暴言事件

遂に

に決裂

小さら疲勢の色が見えず脈搏は かさ多いやうだが多少衰弱して なられるためで心配するには及 ないな意が著しく加はつて來 だからこの模様なら線定通りに でからこの模様なら線に通りに ないないで、ではない。

本間來機會長韓湖家本劉家店會 書配劉占鰲公正明寺會長日長隆 本林家屯會長沙尚忠本亮用店會 本城子贈會々計員劉克溫本大譚 家屯會同于長新

出来を見込みであるさ
出来を見込みであるさ
出来を見込みであるさ
出来を見込みであるさ
出来を見込みであるさ
出来を見込みであるさ
出来を見込みであるさ
出来を見込みであるさ

門第二師團長、母夫人、恒志菱刈關東軍司令官、局家族、

東京八日登 大平滿瀬融總裁は 東京八日登 大平滿瀬融總裁は でもなっで疲勢を高り中島秘書 でもなっで疲勢を高り中島秘書 は大平融總裁の総によれば健石總 は大平融總裁の総によれば健石總 を快までにはならで変勢を高り中島秘書 は大平融總裁の総によれば健石總 は大平融總裁の総によれば健石總 はまってるる 日敷を要す 大平副總裁談

★観川直作氏(前春 1小學校長)新 ・ 在疾拶同上 ・ 在疾拶同上 (大連ヤマトホテル

全快迄に相當

木村理事は近く 仙石總裁と會見

は登鵬出來る見込みださ 学定のはるびん 鬼獣客中の主なる 関語のはるびん鬼獣客中の主なる はるびん丸船客

その後の經過は順調

北洋漁業關係者 出漁準備に着手 留問題解決を待たず

【東京八日餐】ルーブル問題依然 ての歌響を遊めて行く客に出郷に決らたが日野瀬繁も 大政府回答手では既に出郷に決らたが日野瀬繁も 大政府回答手では既に出郷に決らたが日野瀬野も 大政府回答手では既に出郷に決らたが日野瀬野も 大政府回答手では既に出郷に決られば、東京八日餐】ルーブル問題依然 ての歌響を遊めて行く客 キエフ氏遺離事件に関しロシア政東京八日發】勢農通機代表アニ ア氏 遭難事件

第一闡揚は認

命の職所を感じ得ないのをざれ 強しい勢力であると言ひたい程 連における所體新態運動に生

時な顔をして

場の復活公 一の四月號

って試滅しようご努力する人達

ラムそのまゝか事によるご一九

でない。その田中提一郎氏さ知り合 る。その田中提一郎氏さ知り合 った記が、いま第一個場の復活 に際して電知の野淵利氏を流出 に際して電知の野淵利氏を流出 は、 で熟眠し更に暫く影響してぬたが で熟眠し更に暫く影響してぬたが をいいた時では目覚め一時頭目覚め一 で熟眠し更に暫く影響してぬたが をいいた時では目覚め一時頭目覚め一 で熟眠し更に暫く影響してぬたが をいいた時では目覚め一 をいいた時では、 をいいた時では、 をいいた時では、 をいいた。 でいいた。 でいた。 でいいた。 でいた。 でいいた。 でいた。 でいた。 でいいた。 でいた。 でいたいた。 でいた。 でいたいた。 でいたいた。 でいた。 で

を開き東京へ キタールを開き

議な廻り合せ

小が関場の

舞歌監督はエランヴキタール小の歌「宛蛇式」一家である。然識

のエラング

税氏のとで

あると思い浴べる私はこのプログ このエランヴキタールの一枚

舞墜を見な

同様である十時の容體は

新劇運動ご不思

外相首相會見

田 【東京八日登】整熈州根に八日午 前十時帝大病院に濱口首根を見舞 ひ十時中より會見した

貴院改革問題

外を主変した。なほこの回答は九日 はトロヤノフスキー氏を通じ管園政府の回答は七日最い的決定 はトロヤノフスキー大使に心臓と はトロヤノフスキー大使に心臓を を手変した。なほこの回答は九日 と ができない。なほこの回答は九日 府は去る三月二十三日駐日大使ト

火曜會專任委員

順さんが居ないさ淋しい。 がなさんでも、常さんでもいゝ。お は行標表現が、数日中には木村 9 歌のムズシ チ の物 名

の名卅同 子磨須石明郎梧村藤師 盤常 伴·名 出别特 合 5 七 ロエのトンセーパ百そこれこ・・・・然斷



黒石礁海岸に静かな日を送る間

甲に萬遍なく滿される、かくて春は午前十時頃までに完全に大連市に完全に大連市

だ。七日の拜観が不可能だつた水兵に乗つて大連市中を訪れる

埠頭行

拝観者は到着電

ドッさ吐き出される。

七八番パ

お互にニッコリ第つて行「監審症浜中の第二潜水戦隊は午前たしる権能の下城さん、水 大連に向ふが右護智能の關係上 すいが死の努力で取締つて 便乗職が乗せ途中渡智を宿びつ、 にのを対して しまりの整選洋艦那両は正午 底膜症浜中の第二艦隊はいよく さいの整選洋艦那両は正午 底膜症浜中の第二艦隊はいよく さいの 整選洋艦が両は正午 底膜症状中の第二艦隊はいよく

 紅烈な演習 見學團二千七百名を乘せ 明朝旅順港を拔錨 服にマスクをかけ一見知るから

聯合艦隊の

前八時に大連な出港するが、同艦等一艦隊の旅順廻航は來る十日午

たのでもしやまだありやしないか」

・ 言語・地震兵除遂に地難ビルの民政

・ 言語・地震兵除遂に地難ビルの民政

・ はばじめ水上署保安僚さ連絡をさ

・ はボラックエンドホワイト」に

まざらはしく「プラックエンドホ
イート」なんてのがあるがまざら

四

Ħ

尚此の會を利用して益々優秀品の新柄を安~御願し

磐

ますからぜひ御覧に御越し下さい

井城

六

五番

大和町二六 兒玉町九

千

代

節

大連市東公園町三九

道栗車券及び解船蹬を引替へないなほ便乗許可されたる者でおた鐵

來ない、 になつてゐるから至急本計應務部

予指定列車に乗車のこさ、 の指定列車は左記の通りに

の四艦にて夫々集合個所の解艦のの四艦にて夫々集合個所の解艦の解艦の 大大々集合個所の解艦の 艦隊便乘者 十日朝六時埠頭集合 工事教育部、早苗高悠年後三時十分験○乗車

艦隊歡迎相撲

か

展望する

春の吳服祭開催に就て

- 着附優秀納投票當選者發表

行界

日春の百彩會

中央公鼠虎溪橋の如大連市役所で認可中 乘組員に開放を 中議中であった ので来る十六日午前十一時から市 ので来る十六日午前十一時から市 かぞれまり ででなる十六日午前十一時から市 かん行ふ事になった 四月十日より本社樓上で開催 今春の流行品を選擇綜合陳列

日

結果左記の通り御當選に決定仕り候間紙上を以て御報告旁々謝意を奉表候感謝候。御投票は滿洲日報社階上にて滿洲日報社員立會のもさに嚴正に抽籤を行ひ候多數各位の御熱烈なる御同情を蒙り豫想以上の成果を收むる事を得三井吳服店一同奉導と御用命を辱ふ致候段深く御禮申上候。即賣場に於て優秀柄の御投票を相仰ざ候處四月三日より七日まで滿洲日報階上にて吳服祭開催に際し賑々しく御來場を賜り御指四月三日より七日まで滿洲日報階上にて吳服祭開催に際し賑々しく御來場を賜り御指

日下來輸送限中の日下來輸送限中の日本來輸送的 日活が拒絶す 常盤座ご寳館は快諾

大連市常陸町五七

PATHE-BABY9 235 PATHE-

W

世界で一番安い世界で一番安い

1

ラ

ステキメ

賭博する位な らご其儘收容

七四土木諸鏡繁佐藤がで賭壊既録七四土木諸鏡繁佐藤がで賭壊既出町 野事代で整備二年を言渡されが無い ・ 関に處せられたがこれを降いた大 ・ 関に處せられたがこれを降いた大 ・ 関に處せられたがこれを降いた大 ・ である。 でる。 ・ でる 肥田氏を檢學

ムカジノドフォ

田氏はそのまと秋郷所に敷容さるのため総谷際山となつてゐる際さ 色三關體語

皆軍に撮せて

生フヰルムは一本たつた八十錢

署長の前で親睦融和を申合せ

營業者

一同は今後は警

口までさかのぼつて津浦銀路で北上北平、天津に古い支邦の文地を観察大連に来たもので奉天郷田朝鮮麺りで踏校の豫定である

目に更生

口料理店組合認可

たので市際間は超だ連続の意を表であるの前に概然これを提示して来るの者の前に既然これを提示して来るの名の前に既然これを提示して来の名の前に既然これを提示して来の名の前に既然これを提示して来るので、一般に表して、

くしいおもにたなど

か

犯三名不起訴 無電事件の共

者さして上版で指へられた概事第 (は柳本大連微祭殿や村厳祭館代理 は柳本大連微祭殿や村厳祭館代理 ででいますのまころや風談歩歌 紫人科 **柴田 殿雪院**

G 型 映 寫 機キード映 寫 機

五二八二三十十十十五十八七四回线回回

集田 安智 柴田千代強 大智 柴田千代強

大連市若狹町二三二

賣店

木 オサービス行

(連續循銀座通) (連續循銀座通)

(甘曜木)

等で機名をパシフィック(太平洋)と戦め五月一日より十五日コマ市戦使用の承職を得て來願したと語った氏は一人で飛行すコマ市戦機職飛行を決行すべくア中尉の後還者ハアレン氏より行家トーマス、マッシュ氏が來願したが氏はプロムレー中尉に

正式に概念といる。

一つて組合館の脚腰離和を配合によって沙河日料理店組合とで、これによって沙河日料理店組合と明和によって沙河日料理店組合と明和によって沙河日料理店組合と明和によって沙河日料理店組合と明和といった。これによって沙河日料理店組合と明和に数網を整けた。これによって沙河日料理店組合と明和といった。これによっている。

體育係の改革で

伊東大火

全燒五十九戶

岡部氏は體育視學

後任は齋藤、宮畑兩氏のうち

に就任する植様

白髪染で自殺

團問 安部磁雄

において自動薬二種を織下自郷を において自動薬二種を織下自郷を において山髪楽二概を懸下印器を は七日午後十時ごろ印袋三階域室 市内沙河口元町七四概口被江(wo)

醫院に牧容して懸急手管を施した

界因は極度のヒステルを生命は取出めた

衆の中、機関であり満洲運転来の悪能吹正に棟ふ墨巻

組合員及び顧問四名を監察すると衝突員を選撃し整備委員によって

品五六八五街 福盛號

藝妓を落籍し

信金の返濟に窮して

成成に強けられた人連通ひのバスに

照和学三人務も潔虚こを 機築質像取職中のさころ八日總人 地ので正式起脈が設定燃経原で池内 によう八日總人

大は去る四日宮川倉松さいふ客に八〇番地離監接家の披鞭炊職事ト

校に通學してゐ

で同時に逐次發

鐵で請願

起

殺人罪で

八日發』八日報シャトルより入港せる不安鬼にてアメリ

太平洋橫斷飛行

マツシユ氏がブ中尉に代り

五月上旬に決行する

拝觀者の輸送

八十五百九

監地水上署司法係では滿瀬よりの により市内東郷町七一運送業 では、大型の接触が事代は に来り総食取調中であるが事代は に来り総食取調中であるが事代は に来り総食取調中であるが事代は に来り総食取調中であるが事代は に来りのを七日逮捕 を記ころによるこ山騒通宮土製紙 るこころによるこ山騒通宮土製紙 るこころによるこ山騒通宮土製紙 るこころによるこ山騒通宮土製紙 といい。

紙六十個〈一個

提灯行列に

ロサンドヰッー 紅 茶 ムチの軽

0 マルイパン

移轉左記へ轉居任候間此段御通知申上候 河島小兒科醫院 學校正門前 引供提 伸展正 松葉食

ま受話が貴來てゐるから難めて本 るさ家た島たま、聽宅せ十大連署 してるたがトナさ戦に致か職まし してるたがトナさ戦に致か職まし を見量旅館に此後 がら で一般に足嫌き滅亡らしい 寫眞機 艦隊歡迎 材料直輸温機械材料 大連市大山通(三越の隣) 割 行

天氣豫報

南西の風晴

が支那人に充滿された

車艦なんか彩しそうに見に行くん ・ する水 兵さん塞すれ並びにドン く 準職に襲つてくる市民の群な ・ 単職に襲つてくる市民の群な ・ である。 ・ でる。 ・ で

くらん

10

學生一行來る

輕微な御風邪 七日数 目下ウイン 一宮より左の近く数 し七日午前十一時四 し七日午前十一時四 教してさしもに願い地頭ピル屋上 ル屋上に集り「アイヤー」か速

留子でした素雅したがそれによる なな取ってるた態数祭頭。事で原都 なな取ってるた態数祭頭。事で原都 の変には同人はかれて奉天に左 変の変には同人はかれて奉天に左

関離宮に入らせられ午後五時階 東底下には七日ダ類御旅館離ケ

暹羅皇帝陛下

び「常発信樂部」を御覧あり

ジョージ陛下

春天口順連 各 十八地 八七九七八一午温 〇三三九九時前度

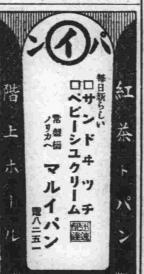
六五三〇〇

●三月廿一日の滿洲日報和」を復り 下さい ●としてあります。 ●としてあります。 一として下さい へ出して下さい 一へ出して下さい 一へ出して下さい 一へ出して下さい

池田小兒科門醫院

大連市播磨町二二〇掃磨町電停北入 (松の翠)







百パーセント實用車

1931年式

西岡茂次郎本店

支店沙河口仲町五七 電九=五〇番

大連市伊勢町日本橋南詰 電八〇九七番

(カタログ進星)

圓五拾錢也

(大連渡し)

エキシカ・ホスピン合併改員品

斯修運市 医大 店 苗衛兵長田武 懿 元實發 店 苗 義 野 塩 懿

合 巴 二 元造製

腺 下 腺 炎 等

1=

COUNTY

EX-N.150

節

問題 TILE.



七百二十八名、支那人三萬二千六 七百二十八名、支那人三萬八千 一四級、級今最終日本人三萬八千 一四級、級今最終日本人三萬八千

展の傾向

邦人關係は發

出稅增徵

2

日本の高粱包米輸入稅引上

三百九十應の減少で約二割五分減 の減少で三割減、豆油は一萬五千 の減少で三割減、豆油は一萬五千 の減少で三割減、豆油は一萬五千 の減少で三割減、豆油は一萬五千

天々の滅を示して居る、 が論前百九十萬の減少で約二割五分減

のる。これを前年度の累計に比較れ越、京油は四萬六千四十五越で

注目を要する

官商の態度

河豆を買占むるか

手持を賣り放つか

一大激減

三月 計解領 中の の 記 の 記 り の 本年度六ヶ月間の統計

手持大豆 を電脱つこ否と 「食に於ける櫃場を支配するも のであつて、減豆の出種りご共に のであつて、減豆の出種りご共に のであって、減豆の出種りご共に のであって、減豆の出種りご共に

マ…山縣通り大倉ビルの向ふ側に 堂々ご離べてぬる黴素公平は できれではあるが、資本、人事 ごも純然たる野村采さして編成 さも純然たる野村采さして編成

德 泰 公 司

マ…佛の安治不勝事代 もく整へてあた繋ぎ しくがへてるた繋ぎ しくがへてるた繋ぎ に豊かけたが海野・ は触くまで総密に刑事を は他くまで総密に刑事を は他くまで総密に刑事を できるというという。

麻袋保合

綿糸底固し

或る日の演野専務

品の今年度六ケ月間の累散が助って連港輸出数最に前年同期に出る、即ち滿洲研ご年減の狀態にある、即ち滿洲研ご年減の狀態にある、即ち滿洲研ご年減の狀態にある、即ち滿洲の今年度六ケ月間の泉散による大連港輸出数最に前年同期に出る大連港輸出数最に前年同期に出る大連港輸出数最による大連港輸出を表した。 特產輸出

M34,011

サクラビ

を上電話がヒッキリなしに鳴つ を上電話がヒッキリなしに鳴つ で上電話がヒッキリなしに鳴つ

10代。西京

10公共

に崩州 進出を行 ふこささなつた

漁油漁具の

購入法研究

和合を増し、組合質に地較すれば組合を増し、組合の所要支出額は金百円七圓に達し、

十餘名に上る社覧が、學校出の一體にキチンさしてゐる、然し

アートたることを一般に認めし に選野戦務の職見もが、就低後 のエキス

農畜產物品評會 斯業獎勵で販路改善のため 大連農會主催で開催

7 度上間 3 內局

減資を圖

交易

支那靴界の 戰線異常

福助製が侵出

株(保合)

米

座.黄

◆・・・大連落輪出貨物 移して消獲の收入 東支の飛驟等に践 東支の飛驟等に践 の製造を観り

人連管内の

商品素 清秀類 h 際松尾はり そく治療 南京虫根絕最新剤 **赞**秦元 大連但馬町十壱番地 日本壽藥会社

学度が野交開祭による南谷監験の を実践でした。これを表現による市谷監験の を実践でした。これを表現による市谷監験の を実践でした。これを表現による市谷監験の を表に足る、今各仕職地形に、前年 をに足る、今各仕職地形に、前年 をに足る、今各仕職地形に、前年 | 國洲本 | 〒九年十月 | 〒八八里 | 月

電時前別面要結婚組合機では整定 を通じて、か、る事態の有無な鑑 を通じて、か、る事態の有無な鑑 を通じて、か、る事態の有無な鑑 を通じて、か、る事態の有無な鑑 ではよって、調で輸出の減速な を関し、延いでは自園民を割むるが が総その態度を難くべきよう東前に一本 ののでは、関係の影響を がはたなど、延いでは自園民を割むるが かの信を置き継きものがあったが 出税の吸ぶに繋き他きものがあったが 生来前京政府は輸入税販ご共に輸 の見地から配納 の見地から配納 を保飾助成するの見地から配納 を得るさ共に先づ一数心の構態を を保飾助成するの見地から配納 を得るさ共に先づ一数心の構態を を得るさ共に先づ一数心の構態を を得るさ共に先づ一数心の構態を を得るさ共に先づ一数心の構態を を得るさ共に先づ一数心の構態を を得るさ共に先づ一数心の構態を を得るさ共に先づ一数心の構態を を得るされたかの は一の帰上げな変したるこさが を得るさ共に先づ一数心の積機で なる。かくて を得るさ共に先づ一数心の積機で なる。から正常ななが最近によって関税数人の異常では を表されが出上げな を表されが出上げな を表されが出上がを を表されが出しな を表されが出上がを を表されが出して を表されが出しな を表されが出しな を表されが出しな を表されが出しる を表されが出しる を表されが出しる を表されが出しる を表されが出しる を表されが出しる を表されが出しる を表さる を表さる を表されが出しる を表さる を表さる を表さる を表されが出して を表さる を表さる

概、 ・ 大きなる概場を持つためる地による減 を 出極りをみれば鈍筋砂質があるがこれは一般である、ハルビンの市場に於っては、四百車の がのため等うじて現狀を維持し層 では依然電廠筋の質があるがこ 東鐵の運賃引下

出來高(類) 二百十萬國出來高(類) 二百十萬國

◆現物前場<定位後) 一時 2010 一尺点 三天元 十一時 2010 一尺点 三天元 十一時 2011 一尺点 三天元 十一時 2011 一尺点 三天元 十一時 2011 一尺点 三天元

米

阪 糸

株式。御販引出田へ 大連株式商品取引人 地掛六十卯奥市連大 三ネカンレイタ署信受 イスカー 六表代語電 番 七 七回 回場市

特(現物 三、2) 大洋震(現物 三、2) 大岩道(現物 三、2) 大岩道(現物 三、2) 大岩道(現物 三、2) 況 美元司司

育 九日

花

大

九二二五圓

原本 産地情報は保合な傳へたるも、裸塊で六分の三安、地場砂点に投三厘、四月二十六錢三厘、六月二十五錢三厘、六月二十五錢三厘、六月二十五錢三厘、六月二十五錢三厘、六月二十五錢三厘、六月二十五錢三厘、六月二十五錢三里、大阪三品は期近二十六分の三安、大阪三品は期近二十六分の三安、大阪三品は期近二十六分の三安、大阪三品は期近二十六分の三安、大阪三品は期近二十六分の三安、大阪三品は期近二十六分の三安、大阪三品は期近二十六分の三安、大阪三品は期近二十六分の三安、大阪三品は期近二十六分の三安、大阪三品は現立。 累 早 金數 子 演 征 九二、四九五圓

内地株低落 一面三十錢安、東新三十錢安、東新三十錢安、建新九十錢安、總新四面と、總新九十錢安、東京短期完新本一錢安、東京短期完新一面十錢安、建新九十錢安、總新三十錢安、東新三十錢安、東新三十錢安、大新一面三十錢安、東新三十錢安、大新一面三十錢安、東新三十錢安、大新一面三十錢安、東新三十錢安、大新一面三十錢安

梅味であるが、支那・ の傾向を示し、組合設立の展験はあるが、支那・

式

海標金七三八兩〇七三三兩五七三三兩五七三三兩五七三三兩五

海為替情報





三木武吉氏

言へばそれは脚軍の勝兵を語らず、たお果になつたのは職にそむき、あんはお果になつたのは場とかされてのないながれてのないがあるのである。肚つ政察連さの薬徴によつて、かくは緩門を整く緩とてもまつた。は

奥へ行くるつめたい銀の門前で待さいふまがわかるこ名刻をこつて

職室だつた。職下は様でガラ 今度はその職下の後ろにある。

機主なられたりに関ロ首様で配合 氏は八日午前十時三十五分階版 氏は八日午前十時三十五分階版

字垣陸相 [東京]

◇…久しぶり

らすぐれずぶらぶらかちで て腹揺拳へ窓内された。此の前はるだけで、それやこれやから健康 こさを静ずされ、朧い前庭を通つ通信によって慰められるここがあ たされる。しばらくするさ遠入る

お迎へに宗さん來連

で七日刺を通する

若槻顧問首相

素晴らし

い兵庫縣鹽谷の住居

日本へは來月始めゆくつもり

を見舞ふ

一条のがらないではないか、 は充分は発いさてぬる、 がら安心してぬる、 がら安心してぬる、 がら安心してぬる、 が高いた、 が高いた、 が高いではない、 ではない、 ではないか、 ではないか、

何も話され

首相で會見後

幣原外相談

り期待されてゐる

大町氏等は適低こされてゐるが、 かの意味に就て山本警雄男、若概鑑 の意味に就て山本警雄男、若概鑑 の意味に就て山本警雄男、若概鑑 であつて此 の意味に就て山本警雄男、若概鑑 であつて此 **料明水總務**

根の緘黙につき詳細に報告するさ は八日午後零時半等機能次郎氏を 社邸に該職會見したが午後二時四 十分には中島首種秘書館本部し首 の緘黙につき詳細を書館本部し首

後首相を見舞つた幣原外相を外務 樹の容鑑を誅縄聽取して豁去した『東京八日登』鈴木就長は八日午 中島秘書官さ約四十分間會談し皆の機内較事長は午後六時代來院、 初政務調查總會

民政黨本部にて開會

各委員長、理事決定

、カラハン氏に對する廣田大使 の所言は惑も今回の如き過激で が此の種葉での手響を稱揚 同にが此の種葉での再響を稱揚 同にが此の種葉での再響を稱揚 で同氏は新国記者に對し類かる で同氏は新国記者に對し類かる で同氏は新国記者に對し類かる

山東、河北、江野、郷地、 になり既に國務會職は行政院の患 を探擦近く公布することとなっ たが行政院の提案理由にも明かに たが行政院の提案理由にも明かに

です。星ケ瀧の眺めが全く起のです。星ケ瀧の影色を眺めることが楽しみないとうでも書きますよ。 務當局及び當業 間氏は庭を散歩 であってわが外 時には激党の

微数氏を自動に揺 間であるない。ある

二人附き添うだ

たが をかがく。名古屋野 上新瑞萱氏さ、陸近 一新瑞萱氏さ、陸近

東出の腎學博士

頂入人員三千萬人 『東京八日後』三月中における郵便貯金級別は前月末にむし 六千六百七十六名、七百二萬七千八百四十七圓を増む窓に二 十四隙圓を突破するに至つた、師ち聞け人賦三千八百三十三 十六圓である

かなあ、その代りしい事をした、若

居たなら當然總理大型

なこ様車を押してゐるためで王正 動光代理公使に難し深島難疾所の 能選、日本トロール漁艦の態芸、 地形で公使館馬城外日本管舎(書記 お平公使館馬城外日本管舎(書記 お下公のでは、 動光代理公使に難し深島難疾所の 谷地方課長、中里技師、上島城等 大本殿管局者出席の上第一艘接筆に 本殿管局者出席の上第一艘接筆に 本殿管局者出席の上第一艘接筆に 本際管局者出席の上第一艘接筆に たった。 本殿管局者出席の上第一艘接筆に たった。 ないて脱倉 を加った。 ないて、 ないで、 ないて、 ないで、 ないて、 ないて、 ないで、 ないて、 ないて ないて、 ないで、 ない

官營電氣事務

「何處さなく淋しそうでもある。 を那體にいかにも元無らるいが、 変形體にいかにも元無らるいが、 関をコトコト降りて來た。見るさ 関をコトコト降りて來た。見るさ ちべ、そこには十數人の學生がれりこされ、小さな頻繁を幾つもな

閣錫山氏と語る

な治な臓れて悠々自適すると迷うです」 は須剛郷子京都の見物も出來る「そうだそうですれるいづれ來月 氣に入ってゐるので

「私は今の限下に政治問題をお語しすることは避けたいさ思ひます。その代り一つ字を書いて下さい。 T氏からも、 O理事からも続きまれて来ましたので…」 しょくれたのですが、どうもまだ軽 「宗が日本から迎へに歸って來て 「いつ日本へお立ちになります の手、管堂に蔵した風光明的の地所有の須磨と舞子の間、野屋の山所有の須磨と舞子の間、野屋の山

山西から楽た質景徳

王正廷氏が種々無理なる提議

法權交渉の促進 各種交渉停頓の事情

の種類數量單價及購入先 「関する報告基に左の短き協議事 「関につき逐一協議の上午後四時休 の種類數量單價及購入先 で、事業經營上施設の收等に関する件 る件 る件 る件 る件

一、事楽用品の規格及購買方法の 統一 一、事業用品の規格及購買方法の 統一 一、主任技術者さの連絡 一、主任技術者さの連絡 一、主任技術者さの連絡

淘汰を減ら を實施

暫く政局の据を中心さ 之助倉が残害三

な

南京政府當局の 言論壓迫を糾彈 在滬邦 人記者團起つ

が、根談指導が八十六代、 事業取扱い性態は合能五百四十九 で一月に即じ八十九代の減少で ある、その内容は社會調査二百五 かる、その内容は社會調査二百五 が八十六代、 の表達が八十六代、 の表達は社會調査二百五 の表達は社會調査二百五

*新聞協會大會 東久邇宮殿下の台臨を仰ぎ

けふ名古屋に開催

郵貯廿四億突破

標金軟弱 电来高 四十車 出來高 三十年 出來高 三十年 出來不申 出來不申 出來不申



一一一後 九八七二〇 一七二四

◆現物後場(銀建) 本現物後場(銀建)

六

電報

一六七〇

长000

一、九四〇

, 0人00

內地株保合

當市無味閑散

● 大新 () で ()

市、沢穴と

政友代議士會

(備者)列國の領海は日英米佛獨 は各三海里、スカンデナビヤ諸 國は四海里、勞農ロシアは十二 海里

支那正規兵

電話四七六七番

では、 一学が四十九代・教化職利が五十代・ 全で海二十二代、馬旋線が三十二代・見・ 電で海二十二代、馬旋線が三十二代・見・ での他二十四代であるさ

主催の晩餐でを開く答から總裁宮殿下の古臨た何ギ協會

支那各鐵道

運賃引上

五月一日實施

(版內市)

露支交涉

観があっが

東鐵問題結局

再開され

1:

社

說

昭

の入騰に依り再開せられるここ を製造がカラハン両全種の間に 第三次騰支突渉のトップを切っ 第三次騰支突渉のトップを切っ た。傳へられる所に依れば、今 回の突渉には國突及び通商を前 提さして東支鐵濱問題を解決す るさのここであるから會議の成 行きは東支鐵濱問題を申心さし た前回の會議に比し、急テンポ の進展を見るだらうこ思はれる

の製信がありや否やに歸納する を表が、東緩の回收は支那政府 首牌者も腰々口外してゐる所で あった、要は支那側にそれ交け あった、要はの回収は支那政府

告發議員取下

種々雑談

田經營を計畫

歌きその郷査委員會際優共の他に に依るドイツ賠償修約欄府計説に に依るドイツ賠償修約欄府計説に に依るドイツ賠償修約欄府計説に に依るドイツ賠償修約欄府計説に に依るドイツ賠償修約欄府計説に

 一の七頭に取り完腐なき透に政府を 下げの手織を採る筈である
 一の七頭に取り完腐なき透に政府を 下げの手織を採る筈である
 一の七頭に取り完腐なき透に政府を 下げの手織を採る筈である
 一の七頭に取り完腐なき透に政府を 下げの手織を採る筈である
 一の七頭に取り完腐なき透に政府を 下げの手織を採る筈である
 一を特に歐澤崎にも出席駆撃の政
 一を特に歐澤崎にも出席駆撃の政
 一を特に歐澤崎にも出席駆撃の政
 一を持た。 こ見はれたる政策のに終った十大政権

總裁問題の

く頻繁となる

濱口首相の引退靜養の適否等

最早や問題とせず

配き指合せたなした 首相の容體 三十六度八、脈搏八十七、三十六度八、脈搏八十七、午前十時半過ぎ幣原十五十六度八、脈搏八十七、過ば全く順調にて自然便及過ば全く順調にて自然便及の排出もあった食事はランスーリーム、牛乳で煮たパ

の軽護に関しては從來共特に意 の軽護に関して其の結果 され目下職等中にして其の結果 され目下職等中にして其の結果 され目下職等中にして担訴 され目下職等中にして担訴 を記述がある。

支那政府領海を

十二海里に擴張

わが漁業者に大

大打擊

課本部も疑問して居 調業侵略な防治 意業侵略な防治

◆秩父固太郎氏(蕭磯 機託) かれて北平、天津観察中のさころ八日入洋濱連丸て帰連 山本英輔氏〈海軍大將聯合艦隊司令長官〉沿線観察中のさころ八三十六時五十分着列車にて歸連 連連 「開発大妻〈上海賞業家、前祖 商局汽船社長〉何豊林氏の令慶 務局汽船社長〉何豊本氏の令慶

るべく、又萬一殺教者乃至連を行っている。一般の一般の一般の一般の一般的一のため帝國政事件の再發的一のため帝國政事件の再發的一のため帝國政事件の再發的一のため帝國政事件の再發的一の大人の一般の一般を持つ。

勞農通商代表狙撃事件の警告に から回答

大連方面委員

第五十九議會を顧る

(7)

な、明退りはしたものゝ、中野君 民政黨の總統院選別に來る六月 民政黨の總統院選別に來る六月 に來る。だからそれた好機さして で発達内様と融談級に贈ぎ上げる、

は、無能強しがから、際外に外でしる。故に必ずしもをする。故に必ずしものがかつ。監察に外がからのでも、原則ないが、それには又同時に、成がから、原則ないが、それには又同時に、以る。故に必ずしもさう一概に賦定した。

をして何時にりこも次の機数 一位を獲得すらめる、さいふ運動と でものではない。それに中野君がそ それが何れ程ものを云ふか塊でして ものではない。それに中野君がそ それが何れ程ものを云ふか塊でして ものではない。それに中野君がそ

がれるで

した、最も實現の可能性わる方法 の「自療性」中に於ける的層で ある。また現在の醫會の實狀に順 では云つても混乱の實を持つ、監 の「自療性」中に於ける的層で の「自療性」中に於ける的層で

が果して實際問題さして、直に覧が果して實際問題さして、直に覧が果して實際問題さして、直に覧が明めることが出來ら、他一道君が出來らいのが我

の老虎嶽の山間から隠いでゐるの

精進日には、チーズ断食・宿ってゐると

特

杏林書院

の附け方字引

政黨界の

一人男

もたけれざも、何時かは正臓からて「水」さ「油」の耐者が思療は

として、共有り除る智謀を搬つて居る 者だが、三木獣中野ミ云ふ火のや うな性格を持つた耐者の間に立つ て、其の調和を雕り、結局已が持っ て、其の調和を雕り、結局已が持っ て、其の調和を雕り、結局已が持っ で、其の調和を雕り、結局已が持っ で、其の調和を雕り、結局で立つない。

民政五人、

政友五人

において突巻されてるた

本年三月三日頃からウキン

ゴルフ競技の種類は、メダル、

ーの二種

勝貫を決するものであります。

合同に関する協定

いがが際さなるものです。 ・ 打敷い合計に依つてその打敷の少

少 出餐して、二人宛編んで二組に分かれ二つのボールを突互に打つて かれ二つのボールを突互に打つて がは二つのボールを突互に打つて

あるのであって、こんど を解に今年二月一日郊カ ・既に今年二月一日郊カ ・既に今年二月一日郊カ

カー 其の際越したものを勝者さするもって、こくのホールか勝つたかによつて、こくのホールか勝つたかによつて、これが多様にいづれが多

スリー、サムミ云はれるものは、スリー、サムミ云はれるものは、

日

和は約の存す

開露より六相違又は

日オーストリー州根ショーベル氏の「株がや脚だに遊びするものだされる」

らのださが

(四)有姚斯間は三ケ年でその後 は一ケ年の鎌告をもつて腕撃し は一ケ年の鎌告をもつて腕撃し

を 前同盟にまで進むの階様を意味する。 こんどの関税同盟がひいては政治 こんどの関税同盟がひいては政治

ので無目については今後二三ケ

ニチュ

ア・

I)

競技法、

規則、リンク

文の設計

(二) 外國この通際係級は今回の(二) 外國この通際係級は今回の

でた種々な事情や関係のな

た綜合してみるさ、大體左の數項。

は西に同郷国さ

によって財政復興計

の成立

内以行十五 迎歡書投

ずらさは傷中

は

其次に現れるもの

敗の結果兩國の財政は極度に同な相手に戦ったのであるが 政治的同盟に墜形しはしないかの場合の関し、一般にこの經濟同盟が務めた。一般にこの經濟同盟が務め、との関連のはないのののでは、この同盟 の受日ドイツ政府管局が壁明られた な悪かせたものがあつたのである を悪かせたものがあつたのである 行の関税協定について協定成立 内容さしてその後親ぜられた外電 たってある。もかして行の協定の なってある。もかして行の協定の なってある。もかして行の協定の はいいに関税を課することに では既然能に関税を課することに がってある。

ては、野かる場合に原て剛三日では、野かる場合に原て剛三日では、野り西殿場局に於てのみない、羅り西殿場局に於てのみない、羅り西殿場局に於てのみない。羅り西殿場局に於てのみない。短して脚日經過一週間ないでの長期に亘らす休日を除き値 たなくてはならの。他も同じ でする他の郵便局にあり

一能君は老虎歌の裏山 なる。生れ深た所か貴にのの土臭い白露人の小部 つたこ言ふ事が、或ひけのるをだらうか。入江に であつた事から知れないのを からない であった事から知れないであった事から知れないであった事が、或ひけのではく異なが、であった事から知れない。

配位なものではな

りに於て其の便宜を設らべき者。 ちま現代の館人は努めて民衆の事骸を理解し、出來得る機

もなし。常事者は単し対験冷灰の型もがら起算して十日間、十一般の事情を考察し、今近し人間味を仕事の上に加へ出來得る限りに於て民衆殊に敵工業者の限りに於て民衆殊に敵工業者の代金可換郵便は到着の見いた。

んだ腐り水が、異臭か漂はせ作ら

さなり、谷自のボールを打ち成績である。 各自の成績によりプレーするもの は、本ールを又一屋分さして、文勝重なで三回勝貫するこ云つた様に、一回ので勝貫するこ云つた様に、一回ののようとなって、東貫 かりの部落の窓下か遡る。 たドブさも河さもつか まけられてくる――さらしまけられてくる――さらした土城の支那村寮を総けると土城の支那村寮を総けるでは、

命の前後に光楽あらり 命の前後に光楽あらり

るに競技法の繁雑なものは始ま 人の離れしもの心持ちではあらう が、ほんさに一世前返は、此處に が、ほんさに一世前返は、此處に を遊過する罪々しき時の歌百恋で を遊過する罪々しき時の歌百恋で

殿去去要

女中

女髪

日隆町たじまや電六日隆町たじまや電六

習字

楽いたしました歴賞は全部失敗に私々の不幸が置きまして富時意になった。

女給 月取百間急入用 大奉天 カフェー

さかひや電五四三七番 裳 糖體用

不用 品親切本位質受

に對し競技するものもあります。 最もよいが緩を合計して勝重を決めて残って、その中のがホールの エクレ い上の機な種類がありまして呼れます。そのハンディキャップによって遊れまってのハンディキャップ ち六打だけオールを多く打つこと が出來るさ云ふ器です。 例にプ それたと

でいる。 でも地でも地でも地で組み でも地でも地では、大性 でも地では、大性 でも地では、大性 一人ないですから高れのや 一人ないですから高れのや 大人ないですから高れのや がないですがいまれて ですから高れのである。 ですから高れのや はないですがいまれて ですから高れのや はないでする。 ですから高れのや はないでする。 ですから高れのや はないでする。 できましている。 規則は、各リンクスに始めてす。

が必要さされます。以下甲道へから、谷ゴルフ場に適したルー スに適て様造

さるこぶつた、極端単な方法で、何 のといものを勝者さす を一區分して勝貫を定め、後の九 競技でるごして、始めの九ホールを がっていることで、始めの九ホール 、各ホールそれぞれ打骸を さ云はれて、普通のマ 1.800CC(- #) \$5.00



の際らしげな昼は色が失せる姿味があってうな移り壁りだらう。彼等がのやうな移り壁りだらう。彼等が 然しアレキサンドいはすまい。

ち、幌のコーとの味を舌に味はつたで、 一般しまアいく、その中の一人で トマトスープを遊へて、それに場 管で豪奢な香水風呂にひたりなが ち、腰のコーヒの味を舌に味はつ ある元大ロシア帝國陸軍中將アレ 然しまアい、その中の一人で 智心持つてゐる。 質が 年前の生活と同様な 屋の中に送網いて來て 古風な感をに住んだ書 フにも長子のセルゲイ るるのである。 さ既に地球上から る。彼はその家族でも るちのであ のに

記。

の見えを

貸家 質問

電三九五三 田部井

党家 六、六、三、二、風呂附地 下室賈四十圓務鳥町卅一年田八重

貸家 斯風呂電話等設備完備 の九圓電六四七七 である。 では城町二スチーム水便五

東京 (本) 本人来談あれる。 三河町 正直達行 電五五五七番 (本) 本人来談あれる。 三河町 正直達行 電五五五七番 (本) 本人来談あれる。 上河町 正直達行 電五五五七番 (本) 本人来談あれる。 大黒町一二四 仁 芳 顔 行 大黒町一二四 仁 芳 顔 行

古本 高價質受 電話四三五四番 神田書房 電話四三五四番 常數廣本 美數廣本 美數廣本 大八四番 貸間

クサ 七二 大連劇場隣機本藥局電七八六二 療治お望みの方は 山順天堂 電三二〇九番 大連市河速町 製 督府官製

林 濟生醫院 意話 セハ六七 病

信濃町市場前 電五二九三番 整 整 整 表 表 病 病

2

7 四九

貸家

四階建 大連案內社

電話六四七七番

専門のヤナギヤへ蓄音器修繕は

1 達致します 値 下 無致します 値 下 製造元片間株店

牛 乳 宿 大パニーノ

牛乳 バタークリ

滿洲牧場

下宿 一ヶ月金二十二風より 東 館 電話六八四九番 東 館 電話六八四九番 東 館 電話六八四九番

おました。今では相當の資産と かました。今では相當の資産と が変も出来、一家中月出度協う では至に幸福の身になることの では至に幸福の身になることの 出来ました。今では相當の資産と も明子だまだのは之れ偏に信仰する も明子だまだりなっれ偏に信仰する もの意と私は消じましてますま もなった。 なるを言いたのはこれにである。 ないましたのであ ります」と。 見習

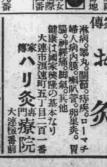
女給 敷名菜集 電話七一五五番 東京カフェー 電ご三五七七 不然 教名 本人来談 人用

給仕募集佐藤建築事務所

新古 (本) 本 (

野町六電六三一覧強は名古屋旅館が、ベットの設備が

洋服類奮裳



b

000000

満 金三拾銭增 京内

天帆 此印に限る 此印に限るが使紙は 電話五四重九番

不用 品高價買入御報次第為上 業濃町七九番 大 谷 商 店

支那服の準備有山本橋際電話三五八四番電話三五八四番

指

好い、六日入港の変無特別の心た風震さ冷却で軍艦年級者保年より

・那人の谷酸人も無代入れでホクホー 那人の谷酸人も無代えてるたちの次の大窓昌は白砂糖で包えてるたち

の四述にあた靴直とが繋なひそめ ・ でし靴のゴム底管だ、機に強えた ・ でし靴のゴム底管だ、機に強えた

職を避し以て激源が さ天帝必ず霊を呼び さ天帝必ず霊を呼び

活識である。

百名を算した。

山の短く店頭に罹んで影響の好いんも強な感じロップス、砂糖数を

を描じ一般人に野 を描じ一般人に野

・ 第子組合と煙草酸が東湾内出人口が たらめてゐる丈に大繁語を楽してゐる、市中の酸人も大部分は中國 人 人店職が賑はひた果してゐるのは 人店職が賑はひた果してゐるのは

職のたが果さず苦心中を家人が發 一 サンに昇汞水を混入し。服下自殺を カーナンに昇汞水を混入し。服下自殺を サンに昇汞水を混入し。服下自殺を

柳河縣政府にて課税

鮮人男女に對し

全部電戦の機能で鐵江山

動松父兄總代等登起さなり四日午 一覧松父兄總代等登起さなり四日午 一覧とは、大津地が事務所長、相 一覧とは、大津地が事務所長、相



會問田原 課金審查委員

昭和六年度館高城區に於ける課金 の歌音委員會委員立して左の諸氏 歌話された 歌話された 伊豆井視學出發

、練、紫の

能伝統小學校長伊豆井敬治氏は在 能伝統小學校長伊豆井敬治氏は在 能伝統小學校長伊豆井敬治氏は在

ービスを準備

手島氏送別宴 手島氏送別宴

んどは常設舞臺

山山表忠碑下

の 支官民の見送りがあった
の 支官民の見送りがあった
の 支官民の見送りがあった

低、坂本警で

運動會章程

二千餘人参加し

市民運動會

10 第二條、本會は纏順市民の體育を 第一條、本會は纏、運動會ご稱し 編、運動會ご稱。運動會ご稱し 編、 炭礦の從業員が

和親馨が雕る使命の下に置される

数百人な網羅全する

永安臺で擧行

貨車颠覆を謀る

潜伏中を逮捕さる

良好

٢

不國の不況深刻 好轉の兆りない 一郎氏歸任談

三月の乗客

五、二〇三個一、六八三名

會吏員視

れて内地、朝

ら魔家機會長韓鳴梁翻家 内會更良の親将團には金 関係する事になつてゐる

明氏は歐洲郷田帰國の途次、四月 等町氏は歐洲郷田帰國の途次、四月 が、米國最近の經濟版館にて着哈もた の如く語

と五呼競技は

倉庫は

條件は相當有利

だけの関きがあるか確認なる處理 第に入れる場合一層対像 保税倉庫料金は表だ個人も入庫セ 人郷布につき謝菓せし殿四月一日より開設した哈頓濱八區 明せぬが、裏所の調査に

単込後二年で申 他人名義撒戴

倉庫業者に打擊

泉者英に散態しい 八島町の佐竹メ太郎君、元海軍 してゐるので旅順の御用商人大分の内地常港中既に被人契約を濟ま

佐の講演があ 月十五日迄

日本人に金州小學校生徒十四名が第二版 日本人に金州本住有志九名が第二版 日本に便乗見學の客 學職は七日長門無組 第五職逐隊勝等九十四 名が來金南山を始める の 大た師八日は二百六十名 艦隊の見學 大の見學部系の二名が加はる智 元十名來金、見學とがめ谷處を見學し

を整ちる小事様車小板を を関する小事様車小板を でで、「海車思想の養 でで、「海車思想の養

頻々と起る 土地問題の根本的解決が必要

組水兵の見

旅順軍勝つ 艦隊ごの對抗試合 奉 內籐部友崎

鮮農耕作地争び

電銀数に十萬元の借款を要求して電銀数に十萬元の借款を勝するため東三省 十萬元投資に 古仁所氏招宴 官が競はこれに投資

通道を感染を受ける。
一般にある。

本菜・保藤町一会 七 上 朝 当 幸南 付 大 本菜・保藤町 今 1 七 上 朝 当 幸南 付 元 三 名 七 日 東 幸 八 日 上 市 内 見 物 一 午 三 第 一 年 東 幸 九 上 無 服 往 復 東 幸 九 上 無 服 往 復 東 幸 九 上 無 服 往 復 東 幸 九 上 無 服 往 復 東 幸 九 上 無 服 往 復 東 幸 九 上 無 服 往 復 東 幸 九 上 無 服 往 復 東 幸 九 上 無 服 往 復

名の役員ル鑑め、一名の役員ル鑑 は大體たの如これである、こ き二哥

法權の撤

議
変
で

◇園東軍総判部脈粉技手金は懸次
「同三時義州養下航する事さなつ

一大日撃天職前で射震された呼吸設 神林の身元に関し濫流戦路原につ 衆徳最後の駐市職隊さして総か深 き郷舎立た處派は き郷舎立た處派は き郷舎変陽無生れ大北漫門外潜されり原際電場のなめ残る十三日 連出東方梁楼に止宿し漕渡破路 然行で今井旅町長、太田駅隊長、 在五ケ年間動移してあたもので、遊川少佐等棚場へ告別のため來級 事がある 事がある 事がある 事がある 事がある 事がある

大の実践に関うてあった「変」 ・実践の変数には、変してあったはつての。 ・実践の変数には、変して、アラデルの土地を哈爾濱で賣る ・大ルの土地を哈爾濱で賣る ・大ルの土地を哈爾濱で賣る ・大ルの土地を哈爾濱で賣る ・大川の土地を哈爾濱で賣る ・大川の土地を哈爾濱で賣る ・大川の土地を哈爾濱で賣る ・大川の土地を「一大川の土地を「一大川の土地を「一大川の土地を「一大川の土地を「一大川の土地を「一大川」で、アラデルの土地を「一大川」で、アラデルの東京で、東線の三百月間の透験「一大川」で、アラデルの融資を「一大川」で、「一大川」で

が職車のみ等うじて通するも郷合 ので参田間會では六日より服殺 が職をプロベラー艦にて職殺す が職をプロベラー艦にて職殺す

射殺匪賊身元

鐵

領

100万円の電力を所に属り大型郵便自ったり交通困難に属り大型郵便にて活深さ

□ ★竹內本社主筆 七二朝來奉仰夜

▲遠廳奉天車輛事務所長 七山美

り緊急評議員會を 所に提出した かいまなが変を 選がいよい あるのでその駆 かてく対を要慮 渡される、なほのかでと前日これ

日六百噸增配 斷水の心配なくなる

の答の盗蛇後防デーたる七日無

他は一日平一込を取消した場合は無来に依り登

全を開くさ 在郷軍人會繁一分會は來る十一日

氏は管下各分遺除を巡視中である速陽震兵分隊長憲兵少佐酒井周吉

天勝一行來演

軍樂隊の演奏會

十日夜高女講堂で

憲兵隊長巡視

三月中塚天郵便局における普通郵票月中塚天郵便局における普通郵票をあるが之に反じ小砂郵便等は差出二つるが之に反じ小砂郵便等は差出二つるが之に反じ小砂郵便等は差出二つるが之に反じ小砂郵便等は差出二つるが之に反じ小砂郵便等は差出二つるが之に反じ小砂郵便等は対している。

彼は孤家子居住農吳中裕公二) を解し精神病の上に整であるため前途を悲觀し、朝安東行二百 中四號貨物列車通過の際 列車 を目がけて覺悟の自殺を遂げた ものゝ如く死體はその。に引渡 とた

開

原

空氣銃でも

許可が必要

射撃場に於て緊負の第一署長統射

四段河 津〇〇四段場野澤

る然と要は土地問題の無決にあれ然と要は土地問題の無決にあれる。

郵便局の統計

り公會堂に開催

今日の案内(九日)

三月輸出證明

郷軍分會總會

機である。これ以外にも監地形をもつてある当中はこの融會のをもつす紙が山壁すると云ふ有合せの手紙が山壁すると云ふ有

1時底の際職より駐車場に至るり階底の際職より駐車場に至る 校自園額面の五分利服園庫儀貌 が勝乏して主云ふ属出を隠したが勝乏して見るさポケットの中が勝乏して見るさポケットの中が勝乏して見るさポケットの中が

な局長に引渡した さ問意の外體は同夜來れる潘潔鏡

支那青年自殺

が 旅客小蒸汽船 電影日警察器では六七の二日生家電 にして銀日午前八時央監演会上が運動 にもて銀日午前八時央監演会上が運動 にもて銀日午前八時央監演会上が運動 にもて銀日午前八時央監演会上が運動 を言祭の 射撃 會 を言答者である を言答者である を言答者である を言答者である を言答者では六七の二日生家電 **管にて來燃幣地分臘隊を巡視し即が驚地には八日午前九時四十五分**

の機能が表出す策定である。 一三日の限後昭和賦に然て会議する。 三日の限後昭和賦に然て会議する。 一三日の限後昭和賦に然て会議する。 一三日の限後昭和賦に然て会議する。 一三日の限後昭和賦に然でも言議者。 一三日の限後昭和賦に然でも言義者。 一三日の限後昭和賦に然でも言義者。 一三日の限後昭和賦に然でも言義者。 一三日の限後昭和賦に然でも言義者。 一三日の限後昭和賦に然でも言義者。 一三日の限後昭和賦に然でも言義者。 一三日の限後昭和賦に然でも言義者。 一三日の記述を述べる。 一日の記述を述べる。 一日のので、 一日ので、 一言を 一言を 一言を 一言を 一言を 一言を 一言を 一言を 美子娜ペークン六日死亡 業子娜ペークン六日死亡 迫

海軍諸星視察 一機能の軍機能減緩會は割日水學の際は定動前でも入場をお出り入場を設定が動前でも入場をお離りすることになった満覧があるべく軽く恋會せられたいと、 があべく軽く恋會せられたいと、 があるべく軽く恋會せられたいと、 があるべく軽く恋會せられたいと、 があるべく軽く恋會せられたいと、 があるべく軽く恋音せられたいと、 があるべく軽く恋音せられたいと、 があるべく軽く恋音せられたいと、 があるべく軽く恋音せられたいと、 がある。

電バスの成績

柔剣道として

旅

六日ダ響天職前にて出札係に使入 の処き驚電があつた の処き驚電があつた の処き驚電があつた の場巡査の勇敢、機敏なる行動 により驛収入金を强奪せる匪賊 により驛収入金を强奪せる匪賊 になり屋であるため、 滿洲の氣象

展表でいる。 一系では、 一系では、 一系では、 一系では、 一系では、 一系では、 一系では、 一のでは、 湯爾和氏歸奉

豚の放飼取締

常に事徐されてゐる 常に事徐されてゐる 常に事徐されてゐる で之によって根據あり全議に かの材料が蒐集するここが出來た 3ので之によって根據あり全議に かの材料が蒐集するここが出來た 30の材料が蒐集するここが出來た 30の材料が変換することが出來た 30の材料が変換する。

萬主席歸任

藝者は一等い」お得意さん

・ 支那人さは殴らず、日本人に をず、かなりは前のここですが まず、かなりは前のここですが ます、かなりは前のここですが たここがあって、その根底を調 たここがあって、その根底を調 たここがあって、その根底を調

保菌者は目下こちらに入院させ

は支那人あたりに保蔵者が多い流洲にチプスが多いさいふの

林舎しましたが、バラチブスの の総合艦隊の入港で過日來市内 の総容鑑者について一々薫便を の搭案業者について一々薫便を

てから患者が全 絶えてしまつたさいふやうながもあり、保菌者であった
かってがいるが同じ家會に出席した数十名
の者が同時に裁判になったさい
ふやうながもあり、保菌者であった
がない。

すればそれで同時に保

日

納豆による

するさいふのはごうしてでせう

チブス蔵が好んで脆霰に生機

チブス菌の根絶

(下)

菌を検鏡する場合、菌が少くてに親和力が強いためで、チブス

の ひ座いのですがこのお節句に驚景 一尺五寸的一點四個八十錢、この ほっこうで本年の流行は?こ云 ド数の矢車が三個五十錢塩、淀椒 なく 人形や座敷橋が人類を喚んでゐま から四個四十錢、これにセルロイ は 人形や座敷橋が人類を喚んでゐま から四個四十錢、これにセルロイ は 一個二十錢 革 から四個四十錢、これにセルロイ は 一個二十錢 革

二木療病院醫員

五月の節句が近いからさ言つて鯉の吹流しさ間違へちやいけない。これは米國海軍の飛行船「ロスアンセルス號」がパナマ港の沖合で一萬六

千八百噸の巨艦パトカの緊留マストに怪物のやうな巨體を横へ静かに

息休めをしてゐるさころ

入れて二週間位経てもまた生き てあるほどですから日隆の変便 などに若もチアス酸が含まれて あるさすれば恐らく一年位は平 るるさすれば恐らく一年位は平

常に強く、チアス酸を対象器に

端午の節句

人氣を呼んでゐる

武者人形《鯉幟

昨年より安くなった

常に強く、チアスな

水痢菌に比べると生活力がお、(値しろチブス菌はコレラ酸)

のではないでせうか

・機に明治時代の名残の二百三高い地へ頭に戦いてゐる。年曜は三十地地へ頭に戦いてゐる。年曜は三十七地へ頭に戦いてゐる。年曜は三十七地へ頭に戦いてゐる。年曜は三十七世の大で復業最間に問題を建される歌の一百三高い。

「後にいゝからしれませんが、館内で復業最間に問題を建される歌のは、今では全部案持ちたとれる歌のは、

式の七三が… 本職だけのお客らしい。 定戦千十から、その三分の一の坐添職級されるらしい から、その三分の一の坐添職級されるもの 機力とすいとだらう一説い月でも
外行成績がよければ彼女等の間に
入る金は大単田のます!くの単士



丸で一錢の收入もなくては困りま そ一番割の合は的苦役である「廻

便利回粉ワラブブ

並に最高御取扱店トロフイ黄次定は に衰衰いたします販査店及び御店員優待最品抽籤結果 業界各新関紙上及の有は紙面の都合上勝手ながら質品御途附か以て衰衰に代へます)

業界各新聞紙上及太陽愛月報紙上

ラブビシン(小紙) ラブ石・酸(旅行 ラブ歯磨(小袋)

◇お茶子さん◇

彼女たちの少 10.0

はなるでせう」。主日氏が影響さしてくれた。「辛いのは何さいつてした。 「辛いのは何さいつて」から内まで叩出の上を影き雕つてあると腰から下はすつかり骨ませんだ、終日入れてゐると腰から下はすつかり骨ませんれてゐます。まあ婦人棚の人な

本の代り還入つて來るなりすぐ二 世話から場待から、坐瀬野、ルは もて上げろのです。で一回もかゝ

の番をしなければならぬ。 保しろの番をしなければならぬ。 保しろ と階下と隔日でやつてあるのだが になりません。それで公平に二階 の他に一人はモギに坐って切称 …切符の間違

んに限ります

の風は容数なく吹込むし、これこ 並大抵ではない。それに一段のチーを氣を配らればならぬのだから

十十九八七六

クラブ協別子(全域)

壹 個 宛

千貳百 名名名

一個宛

壹袋宛 壹個宛

貳貳愈壹八 萬 萬 五 萬 百 百

ことの野に家を建むとうからごちつごはせ來りて報 日あたゝかき海に館く丘腹に重要な遠き瀬崎の音楽が観り音楽を選き瀬崎の音楽を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表しません。 天曜の垣の頂を賣らんやさ衛川にものいふ旅のあ **柳豆の菌が此の膝腔内のチアス** 西田猪之輔 島ほのか

師の質性にのみ質はせてるに 校にのみを試して、すべてを 個の問題が耐吹社會的に重 見童の教育や保

見意の世紀だい 見意の世紀だい 見意の世紀だい

発所」がありまで、月融一囲五十 製町の溝線社最低樂部内に空島信

記 (一ヶ年購讀券一枚宛)

記

念

同

授業料

外壹割引 外壹割引

入學日

四月に限り十五日迄の間隨時

合

成す特に今期入學の特典を延期す本校事業部擴張の為め運轉手二十名責任付養

(勸業債券一枚宛)

拾

要目

一付、鑄鐵管鑄鋼、鑄鐵並真鍮鑄物、酸素瓦斯一汽罐、汽機煙突、各種機械類、設計、製造、据

電話二二〇三番

壹

○ミッワ雪の下 時間がに成り、荒れを助ぎ治し、小棚を作らず、三時間がに成り、荒れを助ぎ治し、小棚を作らず、三年との原因を除く 理想的な芳香餐園園 荒れ (空情、毛、痛、悪容、鱗層後、粃糠後、苔畔、白癬等に奏效。 敷製、 東傷、 火傷、乳清の小傷、擦過湯、 雀卵虫、脂 編 皮膚を猩離清潔ならしめ、皮膚乾燥、表皮剝む、逆裂、 亀翼 0

肌理を細美ならしむる等。 暮ら化粧用に適する様に製造されて居りますしめ、乾燥、表皮射胀、鼻製、凍傷を確防し、皮膚を和げ、色澤を良くししめ、乾燥、表皮射胀、鼻製、凍傷を確防し、皮膚を発促消滅なら右離用等の寒と共に左記化粧用素の寒が有ります。皮膚を発促消滅なら 0

御申越次第進呈 三方の歌明を報子 Cartine for the same 直接販貿店規定御申込次第登量 = 選挙は土 要奏士 小平助氏

大連日華自動車講習所 4.51

に使たなければ一般学界の低でするか否かは今後十分など質量 るさころさはならないさ思ひま

二年で自然になくなつてしまふっちりとてここもありません。一

一度保随者になるで永久に南

のもあれば五年経つても十年経

ろ出てるます【船塚調べ】

◇相談係宛 ◇開紙ハガキ

油繪が習ひたいのですが、市内油繪を習ひたいのですが、市内

會株社式

大連機械製作所

電話{我惠共通番號 九一五

至山町

向木目込や機革人形なごもいろい 重からせ、八十関位のものでせう ます。でざつさ一様の様へて十五

トショリハテ マードラング 丸 「ハヤク テント へ カヘツタ アツテ シラベテ ミヤウ」 アツテ シラベテ ミヤウ」 ュ ク 三十 太郎ハ オドロイタ、テントハンツメ ノ ニク ハ カラツ オ ニ ナツテ キル 次 朗

日

ニ 日ヤケ止め

止め

番よい 家庭一品ワラブ歯磨

市で、アレ止めに一番よく效く最上の美身料クラブ美身クリームの前例のない面日ヤケ、アレ止めに一番よく效く最上の美身料クラブ美身クリームの前例のない面田ヤケ、アレ止めに一番よく效く最上の美身料クラブ美身クリームの前例のない面田ヤケ、アレ止めに一番よく效く最上の美身料クラブ美身クリームの前例のない面田ヤケ、アレ止めに一番よく效く最上の美身料クラブ美身クリームの前例のない面田ヤケ、アレ止めに一番よく対く最上の美身料クラブ美身クリームの前例のない面田ヤケ、アレ止めに一番よく対く最上の美身料クラブ美身クリームの前例のない面田ヤケ、アレ止めに一番よく対く最上の美身料クラブ美身クリームの前例のない面田ヤケ、アレ止めに一番よく対く最上の美身料クラブ美身クリームの前例のない面田ヤケ、アレ止めに一番よく対く最上の美身料クラブ美身クリームの前例のない面田ヤケ、アレ止めに一番よく対く最上の美身料クラブ美身クリームの前例のない面

本秩父銘仙座蒲團 安伊藤田 高流百合子殿 高流百合子殿 一下殿 一下殿 金澤市高岡町上數ノ內長崎市丸山町和鮮大邱府竪町和東洋大邱府竪町和東澤村美流波 (五帖一組施) 拾

|鐵橋鐵桁、鐵骨家屋、豆油容器 媛爐類 毛糸、毛織物、絹

静岡縣盤田郡四貝村四ノ島 地道市土堂町一宮下 大阪市南區江川町渡邊様内 地道市土堂町一宮下 本古屋市西區江川町渡邊様内 東京市四谷區片町三三 本

國產腕

卷時計

ム側一個宛)

絹物 る 必 0 需 品な IJ

For All Fine Laundering

MANCHURIASOAPMFG.C.SID

● ミック 美食毛液 を用ひれば放果は一層 本郷には本店特製のヘアトール、芳香精、其他數郷を含んで居りますみ つ わ・ぬけげどめ ローシ

HAR LOTTON

著名の職店にあり。最後に品切れの節は本舗より直設す

脫毛



明明ららい飛出「娘々続」等々……十六一の離脱」こいつた水兵さんに相應しい

十六番に選する磁準山で、

語つて近頃の大盛況、プロは合唱「激智の歌」ダンス

きのふ大連彌生高女で

國第一艦隊員を招いて歓迎のダン

観田(寒)水上、

水兵さん歡迎會

廣商優勝

出来ない。この怪事党を他人に知るがない。 同署では経識がいることはないが 同署では経識がいた遺跡で家で全 で表示が、この怪事党を他人に知 で表示が、との性事党を でまたいなのである。 である。ことはないが である。ことはないが

新進の中京商業軍

遂に涙を吞む

てドライヴ遊ぼされ二時生権選出

大勲位菊花

派順無電所と

遣外艦隊御慰問

侍從武官を御差遣

帰殿下以下に関する。

の日際軍大元嶋の御通監修製に燃み内遊にされた、天皇陛下には此場内遊にされた、天皇陛下には此場を内遊にされた。天皇陛下には此場を内遊にされた。天皇陛下には此場を持ちれた前九時

武官は五月始め東京要約一ケ月の巡視をなる六月始め降京の豫定職察越びに御齢職の歴代により御差遺稲成る誤呼ざ出された、同談察越では御勢職のといれた、同談察域では発生が、一く場子『東京八日巻』とき続いて保険戦 電出し 徳太郎大佐を第一く場子

我皇室から御贈勳

天皇陛下には御答談のため十時四 會主共に変學生の ・ 大方宮城御出門御旅館置ケ關離宮 無郷師の下に福舎 ・ 大宮城御出門御旅館置ケ關離宮 無郷師の下に福舎 ・ 大宮城御出門御旅館置ケ關離宮 無郷師の下に福舎 ・ 大宮城御出門御旅館置ケ関離宮 無郷師の下に福舎 ・ 大皇陛下には御答談のため十時四 會主共に変學生の 大宮御所に

滿蝦運動會劍道部では本月三、五

は買込

十時二十分宮娥御逝出遊ばされた。て我皇族殿下と御繁郎、谷園大使職遊ばされ皇帝皇后兩陛下には同一兩陛下には八日午後置ケ陽離宮に

書入れご許り商人連惠比須額

水兵さん連

暹羅兩陛下

花祭にお成

の御厚遇を謝に御郷

にも御野頭ンムパテイの使より でない、tonksecは

兩陸下には八日午後霞ヶ周北京八日教』シャム皇帝、

が皇室で御変職遊ぼされたシャムが皇室で御変職遊ぼされたシャム けふ御退京

三日にして九日御選京、総倉御巡京・島后陳鑑下には終々御花京 の日本に御名残な憎まれつ、ア・遊の上再びジャバン號に召され 市中によく見かけた私い顔の水兵市中によく見かけた私い顔の水兵 製してその像大な海軍力に繋蜒の として件勢に大連商業八百名、一いかる丸大連丸の出収、撃天丸のとして件勢に大連商業八百名、一いかる丸大連丸の出収、撃天丸の製してその像大な海軍力に繋蜒の 展はれ取締りに萬金を貼らるものと 製を放ってゐる、解水上繋では九 目は第二艦隊の八階あり定脚艦は 相變らず拜觀者殺到

け城六十四隻が

第二艦隊は九日午前十時ごろ大連年後五時半から連្

連灣を埋む

けふ第二艦隊の廻航

さられたに沸き返つてゐる海軍氣 分か更にそいるであら でありだに沸き返って

けふの拜觀者

近く旅順を出發して原際に解る歩 兵第九職隊は來る十六日午後六時 兵第九職隊は來る十六日午後六時 九聯隊の招宴

-五五五話電 所業營連大

空航期定

正改間時リョ日一月四

復往日每間連大•京東 着到日即

百日唉 アミツシ 內服藥

移轉左記へ轉居仕候間此段御通知申上候大連市西公園町五五(常盤小學校正門前)

(改正案內書進星)

明治神宮に御参拜

畑口照 (以上

〈閻氏見學 長門」を隈

な

に至れば地が部に移管するさ

ライカ カチラ

大連. 橋詰洋行

されば春でつ英ずらなた物荷

店帽製野西

した。ことにアニア

時より大連運動場に於て育成ラグるが同校ラグビー部は九日午後四

に解り満足した様がで黒石礁に自一時十分一部の從著なのこと地域というというである。

歡迎會 歡迎會

『妙高』の招待午

滿鐵沿線の

諸施設區別

却々むづかし

に生命をとられる

大連署高等係に疊商訴へ出る

五寸釘

した聖智部気になって

近く開業の見込

總友代人

信ワン

低水散揺びの扱ひぶりでの推理に使つ」と何處また

アルに扱はれて閉口

朝の日課に必ずバレー

英國製パレー自動研究全剃刀 甲パレーは實に簡單に研げる。而も素敵な切除だ で五分とはかりらぬ

メレー安全制刀……價金一圓三十五錢より 翼剃用クリーム……仮金五十五錢



店品粧化物間小・店賃糧洋和の流一所る到滿全

見税がかか空

五人町伊紀市連大

式株送轍空航本日

4.

仰度此段謹告候也 小日突然他界致候就而本日(九日)午後一 六日突然他界致候就而本日(九日)午後一 大日突然他界致候就而本日(九日)午後一 故 こ ラー・ス レ ブ ナ ヤ 儀去る四月 洲學祭申込所

澤洋

米穀商の米地車市者無の 志明は

3 田邊商店

餘病併發の危險を阻止す。に興ふれば全症狀を輕く且つ短縮して初期に興ふれば豫防的に良く、進行中 で服用を好み、全く無害なり。味は鉴の如く甘く、小兒は喜ん

カサ町 電話四四一二・五七二〇

ワ

多少に拘らす早速配達致します 東京風菓子謹製 0 00 ジーアリキ

酒渍 荷新 (神國ボルトウ産 神ングオフキング 同 ゴールドン社 コツクテール(詳ロ) 本各地名産 界各國酒類 要スパラガス

連私書函百二十二號

THANKA THE

